

## 藤本徳明教授 略歴

昭和十一年 四月 滋賀県に生まれる

昭和三四年 三月 京都大学文学部国語学国文学専攻卒業

昭和三四年 四月 滋賀県立高島高等学校教諭

昭和三六年 四月 滋賀県立八日市高等学校教諭

昭和四二年 四月 金沢市立金沢美術工芸大学美術工芸学部専任講師

昭和四六年 四月 金沢市立金沢美術工芸大学美術工芸学部助教授

昭和五〇年 四月 金沢大学教育学部非常勤講師（昭和五二年三月まで）

昭和五六年 三月 金沢市立金沢美術工芸大学退職

昭和五六年 四月 福岡県立福岡女子大学文学部国文学科教授

昭和五七年 四月 福岡県立福岡女子大学評議員（昭和六二年三月まで）

昭和五八年 四月 福岡県立福岡女子大学文学部国文学科主任（昭和六一年三月まで）

昭和六二年 三月 福岡県立福岡女子大学退職

昭和六二年 四月 同志社女子大学短期大学教授

昭和六三年 四月 同志社女子大学短期大学部日本語日本文学科長（平成元年三月まで）

平成元年 四月 同志社女子大学教授

日本語日本文科主任（平成五年三月まで）

平成八年 四月 同志社女子大学総合文化研究所長（平成一〇年三月まで）

平成九年 四月 同志社女子大学大学院文学研究科日本語日本文化課程（修士課程）教授

平成一二年 四月 同志社女子大学大学院文学研究科日本語日本文化課程（博士後期課程）教授

平成一四年 三月 同志社女子大学退職

平成一四年 四月 同志社女子大学名誉教授

### 学会活動

昭和五八年 四月 説話文学会委員（平成一一年四月まで）

昭和六〇年 四月 中世文学会委員（昭和六二年四月まで）

昭和六二年 四月 仏教文学会委員（平成八年三月まで）

### 受賞

昭和五一年一月 著書『北陸の風土と文学』及び『日本の海のパノラマ』により

第四回泉鏡花記念金沢市民文学賞受賞

## 研究業績

### 【著書】

『日本の恋人たち』（共著）

三一書房

昭和四〇年 一月

『ハイティーン悪人列伝―日本史を揺がした青春』

三一書房

昭和四〇年 九月

『金沢の文学』（共著）

北国出版社

昭和四六年 四月

『加賀能登の文学』(共著)

北国出版社

昭和四七年 二月

『日本海のロマン—伝承・文学にたどる北陸史』

中日新聞本社

昭和五一年 七月

『北陸の風土と文学』

笠間書院

昭和五一年 八月

『中世仏教説話論』

笠間書院

昭和五二年 三月

『今昔物語集・説話文学の世界 第一集』(共著)

笠間書院

昭和五三年 五月

『中世(論集日本文学日本語3)』(共著)

角川書店

昭和五三年 六月

『論纂 説話と説話文学』(共著)

笠間書院

昭和五四年 六月

『今昔物語(図説日本の古典8)』(共著)

集英社

昭和五四年一〇月

『雪と文学』(共著)

教育出版センター

昭和五四年一二月

『北陸の伝承と人間像』(共著)

北国出版社

昭和五五年一二月

『千句連歌集3』(共著)

古典文庫

昭和五六年 二月

『説話文学の世界』(共著)

世界思想社

昭和六二年一二月

『石川近代文学全集 第10巻』(共著)

石川近代文学館

昭和六二年一二月

『日本文学研究大成—中世説話I』(共著)

国書刊行会

平成四年 四月

『説話とその周縁(説話の講座6)』(共著)

勉誠社

平成五年 三月

『近畿の古典文学』(共著)

和泉書院

平成五年 九月

『物語・日記・随筆(仏教文学講座5)』(共著)

勉誠社

平成八年 四月

【論文】

『沙石集』泰時説話の意味

「国語教育研究会会誌」41

昭和四二年 三月

天の岩戸神話の意味

「思想の科学」1月号

昭和四四年 一月

『沙石集』 笑話の意味

『日本文学』 7月号

昭和四四年 七月

『正法眼蔵随聞記』と『沙石集』

『金沢美術工芸大学学報』第14号

昭和四五年 六月

『沙石集』 魂魄説話考(1)

『解釈』 7月号

昭和四五年 七月

『沙石集』 魂魄説話考(2)

『解釈』 2月号

昭和四六年 二月

『沙石集』 の文体小考—『正法眼蔵随聞記』との比較において—

『金沢美術工芸大学学報』第15号

昭和四六年 六月

北陸の文学風土における女性像—受難の美女の系譜

『仏教文化』

昭和四六年 一月

放浪する聖者と汚れた聖女—金沢の文学風土における人間像

『金沢美術工芸大学学報』第16号

昭和四七年 六月

『閑居友』 の構造について

『説話物語論集』第1号

昭和四七年 二月

『情』と『理』の葛藤をめぐって—「三方一両損」型説話を手がかりに

『金沢美術工芸大学学報』第17号

昭和四八年 五月

『閑居友』 不浄観説話の成立

『説話物語論集』第2号

昭和四八年 一月

『沙石集』 裁判説話の構造

『金沢大学語学文学研究』第4号

昭和四八年 一月

中世説話の世界と明恵

『説話文学研究』第9号

昭和四九年 七月

母胎のロマン—鏡花文学における聖界

『鏡花研究』第1号

昭和四九年 八月

我が分に過ぎぬれば望む心なし—『発心集』の思想について

『説話物語論集』第3号

昭和五〇年 三月

『発心集』と『方丈記』との関連小考

『金沢美術工芸大学学報』第19号

昭和五〇年 三月

『愛欲と不浄観—『発心集』と『閑居友』との比較

『日本文学』 10月号

昭和五〇年 一月

主体的認識と状況的認識—『発心集』と『沙石集』との思想的比較

『仏教研究論集』清文社

昭和五〇年 二月

『発心集』における認識の方法

『説話物語論集』第4号

昭和五一年 二月

朱鷺の墓

『国文学』 解釈と教材の研究』 5月号

昭和五一年 五月

沙石集

『説話文学必携』東京美術

昭和五一年 一月

『閑居友』における仏性の説話

境界の人としての長明―『発心集』巻一を手がかりに

浦島伝説と近代文学

『発心集』における増賀

近代文学と『今昔物語集』との関連

中世仏教説話集における老年像

現代女流作家と『今昔物語集』

近代作家と『今昔物語集』―芥川の取材作品を中心に

近代作家と『今昔物語集』続考―芥川の取材作品を中心に

浦島伝説と近代文学統考

生侍の妻―今昔物語集 巻27・25のヒロイン

中世説話における二つの系譜

『今昔物語集』巻三十と近代文学

『徒然草』における老年像

鬮讀誦経説話の現代文学への投影

したたかな鄙人たち―御伽草子

三人の入水僧たち

『発心集』―妄執者たちの群像

『宇治拾遺物語』における老年像

『宇治拾遺物語』における〈翁〉と〈童子〉

「金沢大学語学文学研究」第7号

「説話物語論集」第5号

「金沢美術工芸大学学报」第22号

「説話物語論集」第6号

「金沢美術工芸大学学报」第23号

「説話物語論集」第7号

「金沢大学語学文学研究」第10号

「金沢美術工芸大学学报」第24号

「説話物語論集」第8号

「金沢美術工芸大学学报」第25号

「国文学 解釈と教材の研究」4月号

「中世文学」第26号

「文芸と思想」第46号

「香椎潟」第27号

「文芸と思想」第47号

「国文学 解釈と鑑賞」9月号

「香椎潟」第29号

「国文学 解釈と鑑賞」12月号

「説話物語論集」第11号

「文芸と思想」第49号

昭和五二年 三月

昭和五二年 五月

昭和五三年 三月

昭和五三年 五月

昭和五四年 三月

昭和五四年 五月

昭和五五年 二月

昭和五五年 三月

昭和五五年 五月

昭和五六年 三月

昭和五六年 四月

昭和五六年 二月

昭和五七年 一月

昭和五七年 三月

昭和五七年 一月

昭和五八年 九月

昭和五八年 一月

昭和五八年 二月

昭和五九年 五月

昭和六〇年 一月

師弟の縁

今昔宇治享受研究史

鴨長明の告白―〈無意味な死〉をめぐる

貧窮の説話覚え書―貧者致富譚の系譜をたどって―

信生法師日記―歌僧の東国下向

仏教説話と近代作家

死への想像力、そのよすが、夢

『閑居友』における〈食〉への視点

『沙石集』―執着観の種々相

中世仏教説話集における〈食〉への視点

安義の橋の鬼女

『宇治拾遺物語』における〈食〉への視点

方法としての笑劇

高僧名言集

【学会発表】

『沙石集』の裁判の説話をめぐって

『発心集』における認識の方法について

中世文学の形成における説話的要素

中世仏教説話における〈食〉の問題

六

「大法輪」6月号

昭和六二年 六月

「別冊 国文学」第33号

昭和六三年 一月

「国文学 解釈と鑑賞」9月号

昭和六三年 九月

「同志社女子大学日本語日本文学」創刊号

平成 元年 三月

「国文学 解釈と鑑賞」12月号

平成 元年 二月

「国文学 解釈と鑑賞」12月号

平成 二年 二月

「国文学 解釈と教材の研究」6月号

平成 四年 六月

「新日本古典文学大系月報」47号

平成 五年 一月

「国文学 解釈と鑑賞」12月号

平成 五年 二月

「仏教文学」第18号

平成 六年 三月

「国文学 解釈と教材の研究」5月号

平成 七年 五月

「同志社女子大学日本語日本文学」第7号

平成 七年 10月

「新編 日本古典文学全集 月報」第27号

平成 八年 六月

「別冊国文学」第52号

平成 11年 1月

説話文学会大会（於 慶應義塾大学）

昭和四七年 九月

説話文学会大会（於 梅光女学院大学）

昭和五〇年 一月

中世文学会大会（於 駒沢大学）

昭和五五年 五月

仏教文学会例会（於 龍谷大学）

平成 五年 九月



藤本徳明教授近影